

## 希望の力をアートから

連日、コロナウイルスのニュースが流れ9ヶ月が経ちました。大きな不安と大きな恐怖を抱えながら、生きていくのなら人間性は崩壊し、他人に対して疑心暗鬼になり攻撃性が増します。このような時にこそ、美術文化の中に身を投じてください（3密を守りながら）公募展の相次ぐ中止などで美術家も脱力感、喪失感を受けています。しかし、強い創作意欲と強い精神力で、明るい未来を信じ、日々創作を続けています。長年の作家活動、その創作力から生み出される多種多様の作品は、我々の情操に大きく寄与します。全人類にとっても芸術は必要不可欠なものです。当たり前が当たり前でなくなったこれから先を生き延びるには「アートの力」すなわち「希望の力」が必要です。文化の発信地銀座からエールをおくります！

江戸時代疫病が流行った時は、一枚の絵が庶民の心の支えだったとも聞きます  
葛藤しながらも前に進もうとしている作家さんの声をお届けします

こんな時だからこそ、小さな命のぬくもりを感じて、心の栄養を補給していただければと願っています。ぜひ…とは申し上げ難いですが、お出かけいただけますように！ Y.S

本当に試行錯誤の日々でした。  
アトリエが自分の作品で埋められていくにつれ幸福な気持ちになりました。良し悪しは別にして、私は私の作品が大好きです。  
私の作品たちが今日という日を少し豊かにしますように。I.R

御礼  
僅かな時間でも、日々の不安を忘れて笑顔になっていただけたらなら幸せです。まだしばらくは厳しい状況が続くと思われませんが、やがて必ず平穏な毎日が戻り、以前のように心置きなく楽しんでいただける時が来ることを信じて、今できることをしっかりと続けていきたいと思えます。 Y.S